第3部会のヒアリング項目（再質問）

No.	対　象	ヒアリング項目	回　答	所　管
1	【計画事業3】 NPOや地域活動団体等、多様な主体との協働の推進	22年度区長の総合判断で「アウトカム指標を設定することができるか、引き続き検討していきます」とあるが検討状況はいかがか。 また、区長の総合判断によると、この計画事業の事業目的を達成するための手段としての事業が複数あり、さらにその中に事業が複数あるため、この計画事業の事業効果を測れないとしている。 個々の事業では効果測定されているものと思うが、それらを集約することにより事業効果を見極めることにつながると考えられる。このことについて考えはいかがか。	（行政管理課回答） 現行の行政評価における指標は実行計画策定のための指標を利用しているため、いつまでに・何を・いくらの予算をかけて・どのように実行するか・という点に力点が置かれています。行政評価制度として枝事業の表記方法やアウトカムについての考え方を評価シートにどのように反映させることが出来るかなど検討します。 （地域調整課回答） 計画事業を構成する5つの枝事業には以下のように指標を設定しています。 ◆協働事業提案制度の拡充 ・採択事業数 ◆協働支援会議の運営 ・協働事業の評価等を通じた、新宿区にふさわしい協働のあり方の検討 ◆協働推進基金を活用したNPO活動資金助成 ・助成申請件数 ・協働推進基金への区民等の寄付金額 ◆NPOをはじめ地域を支える社会活動団体のネットワークの拡充 ・新宿区NPOネットワーク協議会加盟数 ・NPOフォーラム参加者 ◆地域活動推進のための情報提供 ・サイト加入団体数 複数の枝事業から構成された計画事業の評価にあたっては、個々の枝事業の状況を踏まえて評価をしています。 アウトカム指標を設定することができるかについては、アウトカム指標の設定事例を把握する等、引続き検討していきます。	地域文化部 地域調整課 （行政管理課）